

令和7年度公開臨海・臨湖・センター実習 実施計画書

実習タイトル	隠岐臨海 A コース「隠岐の島の自然と海洋生物」		
実習内容：磯生物の採集を通して身近な海洋生物の多様性、特に日本海島嶼域の海洋生物相について体感し理解を深めるとともに、自ら採集した海産動物を使って基礎的な動物生理学、動物行動学の実験を体験します。 【磯生物の生態観察】隠岐の島の潮上帯から潮下帯までの磯生物をシュノーケリングにより観察し、観察と同定を通して各動物の分布、形態学的特徴や生活形について理解します。採集方法は海況に合わせ、船上からの採集（採泥やドレッジ）、シュノーケリング、および夜間灯火採集などを行います。できる限り多くの動物門の観察を目指します。（*シュノーケリングの際には、ウエットスーツを着用します。） 【海洋生物を使った生理学・行動学実験】自ら採集した海産動物を使って動物生理学・行動学の基礎的な実験生物学を体験します。精密酸素消費量測定による代謝量と体重のアロメトリーをテーマに観察・実験を行います。			
実習内容キーワード	シュノーケリング、系統分類学、動物生理学、スケーリング、理科教育		
担当教員氏名・所属・役職名	吉田真明・島根大学生物資源教育研究センター・教授 小野廣記・島根大学生物資源教育研究センター・助教		
協力教員氏名・所属・役職名	仲矢史雄・大阪教育大学科学教育センター・教授 山崎博史・九州大学基幹教育院 自然科学実験系部門・助教 藤本心太・山口大学大学院創成科学研究科・助教		
対象学生・学年	原則学部 2-4 年 大学院生は応相談	開講期間	8 月 25 日（月）－ 8 月 29 日（金） （4 泊 5 日）
開講大学・施設名	島根大学・生物資源教育研究センター（隠岐臨海実験所）		
施設の住所	〒685-0024 島根県隠岐郡隠岐の島町加茂 194		
電話	08512-2-1814	F a x	08512-2-4357
e-mail	okimbs@life.shimane-u.ac.jp	Web Site	https://www.ipc.shimane-u.ac.jp/ercbr/jikkenjo/index.html
交通案内	松江から隠岐へ：松江駅バスのりば 9 より七類港へ（隠岐汽船連絡バス：7 時 50 分発）。七類港より西郷港までフェリーおき（9 時 00 分発）で 2 時間 25 分。他に高速船・空路があり、詳しくは実験所 HP を参照して下さい。なお、公開臨海実習参加者は西郷港まで送迎する予定です。下記選抜結果の通知と合わせて来島方法と時間についてお尋ねします。		
費用	8,000～9,000 円程度（宿泊費および食費）		
授業科目名	臨海実習 IV		
単位数	1 単位	定員数	10 名程度
授業料の徴収について	なし		
受講生選抜基準と申し込み締め切り	申し込み時に提出する書類で選考。2025 年 6 月 27 日（金）消印有効 体力面を鑑みて、原則 60 歳までの年齢制限といたします。 応募者多数の場合、男女比と大学ごとの人数を考慮して判断します。		
選抜結果連絡法	郵送。締切後 1 週間を目処にメールにて内定をお知らせします。いつでも連絡のつくメールアドレスの記入をお願いします。手書きのメールの誤記や判読不良が多く、メールが届かないことがありますので、連絡がない時は問い合わせをお願いします。		